

精密検査実施医療機関基準確認書【新規・変更時】

実施基準について、下記のとおり提出します。

提出日 年 月 日

医療機関名

1. 胃がん

	実施基準	確認欄 (○か×を 記入)	備考
1-1	内視鏡検査を行い診断ができる (生検組織の採取が可能な上部消化管内視鏡検査装置を有すること)		○であることが 必須
2-1	日本消化器がん検診学会認定医・総合認定医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本消化器内視鏡 学会スクリーニング認定医、日本消化器病学会専門医のいずれかの資格を有する医師		2-1,2-2,2-3の いずれかが○ であることが必 須
2-2	上部消化管内視鏡検査の臨床例が年間50例以上、または過去5年間の累計症例数が150例以上の 医師 (臨床例及び累計症例数は、担当医1人あたり)		
2-3	2-1及び2-2の基準は満たさないが、地域事情等を考慮して認めてほしい		
3-1	精密検査結果判明後、速やかに紹介元へ精検結果を返送できる		○であることが 必須
3-2	部会や検診実施機関等が実施する事後調査、確定調査等に積極的に協力できる		○であることが 必須
4	関連の各種学会等への参加を通じて、胃がん検診に関する学術的情報や知見を得ることができる		

↓
【4が○の場合、過去3年間の参加学会・研修等を記入してください】

以下、参考情報としてご回答ください。

①担当医師名 ※担当医師複数人の場合、すべてご記入ください

--

②年間症例数及び過去5年間の累計症例数

年間症例数	例
過去5年間の累計症例数	例

【部会長使用欄】

(意見等)
